

バージョン: V3.7(2022/4/1)版

申請先: 一般財団法人全国地域情報化推進協会 事務局

「GIS共通サービス利用機能を備える製品」地域情報プラットフォーム準拠確認チェックリスト

※記入上の注意(詳細な記入ルールは、「チェックリスト記述説明」シートを参照してください)

オレンジ色網掛けセルは、必ず記入してください

黄色色網掛けセルは、必要に応じ記入してください

APPLIC 登録番号: K000363-0022★APPLICで記載

※赤字部分は、V3.6からV3.7の変更箇所を示す。

(1) 対象標準とバージョン

APPLIC-0002-2022

- ・GIS共通サービス標準仕様V3.2
- ・プラットフォーム通信標準仕様V3.3

(2) 地域情報プラットフォーム準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先

(a) 申請日(西暦年月日): 2022年11月16日

(b) 申請区分(新規、修正、破棄): 新規

(c) 申請者

団体名: 国際航業株式会社

団体のURL: http://www.kkc.co.jp/

APPLIC会員番号: K000363

★識別キー項目1  
(識別キー項目3つでユニークになるように申請者が指定する)

(d) 製品情報

代表製品名: Genavis

製品説明のURL: http://www.kkc.co.jp/service/admin\_support/intro\_integrated\_gis/index.html

複数製品で構成する場合は追記:

複数製品で構成する場合は追記:

複数製品で構成する場合は追記:

★識別キー項目2  
(オプション)  
(オプション)  
(オプション)  
(オプション)

製品識別情報(バージョン等): 地域情報プラットフォームオプションV1.7★識別キー項目3

リリース日(予定)(西暦月日): 2022年4月1日

対応OS: Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016

製品の形態((1)型から(3)型): (1)型

製品単品  
(PF通信内部実装型)

製品分離型  
(前提PF通信製品)

製品分離型  
(前提PF通信製品(他社))

業務処理製品  
(GIS共通サービス  
利用機能)  
(PF通信処理)

業務処理製品  
(GIS共通サービス  
利用機能)  
PF通信製品

業務処理製品  
(GIS共通サービス  
利用機能)  
Y社PF通信製

(1)型

(2)型

(3)型

前提となるPF通信製品(オプション)

前提PF通信製品名:

前提PF通信製品名:

※1

※1

※1 (2)型から(3)型の場合、既に、準拠登録申請してあるPF通信機能を実装する製品名を記載する。

製品のカテゴリ: GISユニット

| ユニット番号 | ユニット名                   |
|--------|-------------------------|
| 1      | 住民基本台帳                  |
| 2      | 印鑑登録                    |
| 4      | 選挙人名簿管理                 |
| 5      | 固定資産税                   |
| 6      | 個人住民税                   |
| 7      | 法人住民税                   |
| 8      | 軽自動車税                   |
| 9      | 収滞納管理                   |
| 10     | 国民健康保険                  |
| 11     | 国民年金                    |
| 12     | 障害者福祉                   |
| 13     | 後期高齢者医療                 |
| 14     | 介護保険                    |
| 15     | 児童手当                    |
| 16     | 生活保護                    |
| 17     | 乳幼児医療                   |
| 18     | ひとり親医療                  |
| 19     | 健康管理                    |
| 20     | 就学                      |
| 21     | 戸籍                      |
| 23     | 児童扶養手当                  |
| 50     | 財務会計                    |
| 51     | 庶務事務                    |
| 52     | 人事給与                    |
| 53     | 文書管理                    |
| GS     | GISユニット                 |
| AB01   | 防災情報共有ユニット              |
| AB11   | 避難行動要支援者名簿管理ユニット        |
| AB12   | 被災者台帳管理ユニット             |
| AK01   | 学習者情報アプリケーションユニット 小中学校版 |
| AK02   | 学校保健アプリケーションユニット 小中学校版  |
| AK31   | 学習者情報アプリケーションユニット 高等学校版 |
| AK32   | 学校保健アプリケーションユニット 高等学校版  |

(e) 製品のクラウドでの提供について  
提供の有無:

構築実績あり

参考となる情報(オプション):

対応可能なネットワーク(オプション)

LGWAN:

実績あり

専用線(閉域網):

実績あり

インターネット:

実績あり

(3) 地域情報プラットフォーム準拠確認チェック項目(準拠ルール)

◎:対応、○:制約のあるもの(制限事項をシートの最後の備考欄に記載する↓)

| 番号    | 要件                          | 準拠ルール                                                                            | 必須/<br>選択     | 製品・システム<br>確認 | APPLIC<br>確認欄 |
|-------|-----------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|---------------|---------------|---------------|
| 1     | GIS共通サービス利用機能<br>(地名辞典サービス) | GISユニットが提供する地名辞典サービスのサービスインタフェースを呼び出すことができること                                    | 必須            | ◎             | ○             |
| 1-1   | 地名辞典サービスの基本機能               | 次に示すGISユニットが提供する機能(サービスインタフェース)を呼び出すことができること<br>ただし、“選択”の機能の提供は任意で良い             | 必須            | ◎             |               |
| 1-1-1 | 地理識別子検索機能                   | 地理識別子検索機能を呼び出せること                                                                | 必須            | ◎             |               |
| 1-1-2 | 場所インスタンス取得機能                | 場所インスタンス取得機能を呼び出せること                                                             | 必須            | ◎             |               |
| 1-1-3 | 場所インスタンス登録機能                | 場所インスタンス登録機能を呼び出せること                                                             | 選択            | ◎             |               |
| 1-1-4 | 場所インスタンス更新機能                | 場所インスタンス更新機能を呼び出せること                                                             | 選択            | ◎             |               |
| 1-1-5 | 場所インスタンス削除機能                | 場所インスタンス削除機能を呼び出せること                                                             | 選択            | ◎             |               |
| 1-1-6 | サービスメタデータ取得機能               | サービスメタデータ取得機能を呼び出せること                                                            | 選択            | ◎             |               |
| 1-2   | 地名辞典サービスの場所インスタンス<br>関連機能   | 次に示す機能(サービスインタフェース)を任意で呼び出せること                                                   | 選択            | ◎             |               |
| 1-2-1 | 地理識別子変換機能                   | 地理識別子変換機能を呼び出せること                                                                | 選択            | ◎             |               |
| 1-2-2 | 場所インスタンス関連検索機能              | 場所インスタンス関連検索機能を呼び出せること                                                           | 選択            | ◎             |               |
| 2     | GIS共通サービス利用機能<br>(地図表示サービス) | GISユニットが提供する地図表示サービスのサービスインタフェースを呼び出すことができること                                    | 選択            |               |               |
| 2-1   | 地図表示サービスの基本機能               | 次に示すGISユニットが提供する機能(サービスインタフェース)を呼び出すことができること<br>ただし、“選択”の機能の提供は任意で良い             | 条件付<br>必須(※1) |               |               |
| 2-1-1 | 地図画像取得機能                    | 地図画像取得機能を呼び出せること                                                                 | 選択            |               |               |
| 2-1-2 | 地図画像URL取得機能                 | 地図画像URL取得機能を呼び出せること                                                              | 条件付<br>必須(※1) |               |               |
| 2-1-3 | 凡例画像取得機能                    | 凡例画像取得機能を呼び出せること                                                                 | 選択            |               |               |
| 2-1-4 | 地物情報取得機能                    | 地物情報取得機能を呼び出せること                                                                 | 選択            |               |               |
| 2-1-5 | サービスメタデータ取得機能               | サービスメタデータ取得機能を呼び出せること                                                            | 選択            |               |               |
| 2-2   | 地図表示サービスの主題図機能              | 次に示す機能(サービスインタフェース)を任意で呼び出せること                                                   | 選択            |               |               |
| 2-2-1 | 主題図画像取得機能                   | 主題図画像取得機能を呼び出せること                                                                | 選択            |               |               |
| 2-2-2 | 主題図画像URL取得機能                | 主題図画像URL取得機能を呼び出せること                                                             | 選択            |               |               |
| 3     | PF通信機能                      | PF通信標準仕様のPF通信機能を持つこと                                                             | 必須            | ◎             | ○             |
| 3-1   | SOAP通信                      | PF通信標準仕様のPF通信機能(SOAP)を持つこと                                                       | 必須            | ◎             |               |
| 3-2   | XML処理および共通ヘッダ処理             | PF通信標準仕様のXML定義仕様を満たすXMLの処理、及び、プラットフォーム通信標準仕様として公開されるXMLスキーマにて定義される共通ヘッダの処理ができること | 必須            | ◎             |               |
| 3-3   | XML処理および共通ヘッダ処理             | PF通信標準仕様のメッセージ交換パターンの1つである「リクエスト・レスポンス型同期型レスポンス」のPF通信を行えること                      | 必須            | ◎             |               |

注(※1):「2 GIS共通サービス利用機能(地図表示サービス)」を提供する製品として登録する場合、必須機能である。

備考欄(前提条件や制限事項について、「製品・システム確認」欄の○についての説明を記載してください)(オプション)

・地名辞典データの交換において、対応する座標参照系は JGD2000 / (B, L), JGD2000 / 1 (X, Y) ~ JGD2000 / 19 (X, Y) です。

・地図データの交換において、標準で対応するスキーマ仕様は ESRI Shapeファイルになります。